

熊本県南部方言(八代市等) 医療・福祉関係方言語彙集 Ver.1 作成:(弘前学院大学今村かほる・福岡女学院大学二階堂整)

感覚

あたたかい	ヌッカ。暑い場合もヌッカという
あつい(熱)	アチー、アツカ
いたい	イタカ、ウズク ズツナカ痛みで切ない。
うるさい	シエカラシカ、ヤゼラシカ、ヤゼクルシカ
うれしい	ウレシカ
えぐい	イエンカ
おおきい	フトカ
かたい	カタカ、コワカ
がまん	コラユル
かわいい	コヤラシカ、ムゾラシカ、ムゾカ
かわいそうだ	ムゾナゲ、ミジョナゲ、グラシカ モジャー 無理に主張する。 コンジョンワルカ【根性悪】コンカジュワ コンジュンワルカケン ヌゲン(この風邪は根性が悪いから、抜けない)。 イッキュートース【意地を通す】アンシトワ イッキュートース(あの人は頑固だ)。
がつい	キツカ
きもち	キモチ、ココロモチ
きらいだ	スカン、キリヤー
ぐあい	アンビヤー
くすぐったい	コソバイカ
ぐち	ヒチクドーカ パーチャンガ イワスコタ ヒチクドーカ(ばあちゃんが言いなさはることは愚痴っぽい)。
げんきだ	タツシャカ
こまかい	チミンカ
さびしい	サミンカ トジェンナカ【徒然なか】独り居て、寂しい
しかたがない	シヨннаカ
しぶしぶ	ブショブショ
ずるい(狡)	コスカ、エスカ、エズカ
らいさい・ほそし つかれる	コマンカ、コミヤー、チョコマン、チンカ、 ダルル、ダラシカ

はずかしい	ハツカシカ、ウスヌッカ
まぶしい	マバイカ
<b>動作</b>	
あわてる	アワツル
いれる(入)	カツル 仲間に入れる。自動詞はカタタル
うえる(飢)	カツルル
うごく	イゴク。ココログムク ヨカハナシニ ココロガムク(良い話に心が向く)。
うつむく	クツヅク ハツカシューシテ クツジータ (恥ずかしくて、うつむいた)、クワヅク
おこる(怒)	オゴル、ハラカク
おちる(落)	オチル、アユル、チアユル
かぐ(嗅)	カズム
かつぐ(担)	カタムル、イナウ
つかむ(掴)	トカマエル
とじる・とめる	シェク
ぬれる(濡)	ボズグサレ びっしょり濡れる ジュックリ(ジュックツ) ヌレル
ねむる(眠)	ネブル
ねる(寝)	ヌル、チネル
のせる(乗・載)	ノスル
はく(履・穿)	フム
めざめる	オゾム、オズム
やぶる(破)	イッチャブル(ヤブルの強調形)

症状

かぜ(風邪)	カジェ
せき(咳)	コズク 咳をする、咳が出る。
できもの	デケモン トッコス(頭の腫物)
どもる(吃)	ズモル
めまい(眩暈)	メンミヤー

応答

いいえ	ンネ、ンニヤ。
すみません	スマンデシタナー ダンドン(ありがとう、すみません)

副詞

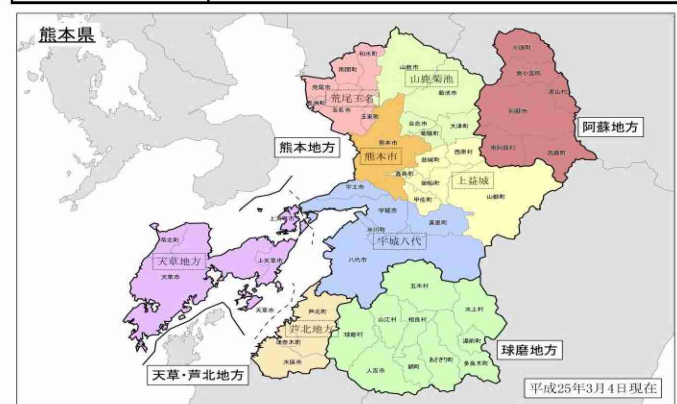
すっかり	ユート、ゴロツト
そっと	ウシテテ イッチョク かまわぬ。 人など、障らぬようにする。
いっしょ(一緒)	チノーデ イコイ(一緒に行こうよ)。 イツソ、イツトメ

名詞

いえ(家)	イエ、イエ(“誰々の家”を言うときは、「〇〇ガエ」ex.アタガエ、ワガエ)
うらがえし	カヤシンミヤー、ウラカヤシンマ、ウシロマエ
おやつ(間食)	コビリ、タバクマン
じめん(地面)	ジダ
ぼく	オル、オラ、オ
ぼくら	オドン、オッタチ、オドンタチ、オッドマ

文法

ている(進行)	ヨル、ヨツ
ている(既然)	トル、トツ
ようだ	ゴタル、ゴタツ、ゴタ(様態・比況)
らしい(伝聞推量)	ゲナ
られない	キラン(能力可能の打消) ラレン(条件可能の打消)
れる	ルル、ラルル(受身・可能)、キル(可能)



参考文献: 平山輝男編『現代日本語方言大辞典』(明治書院)

地図は気象庁 <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/saibun/kumamoto.pdf> による

連絡先: kumamotoshien@fukujo.ac.jp